

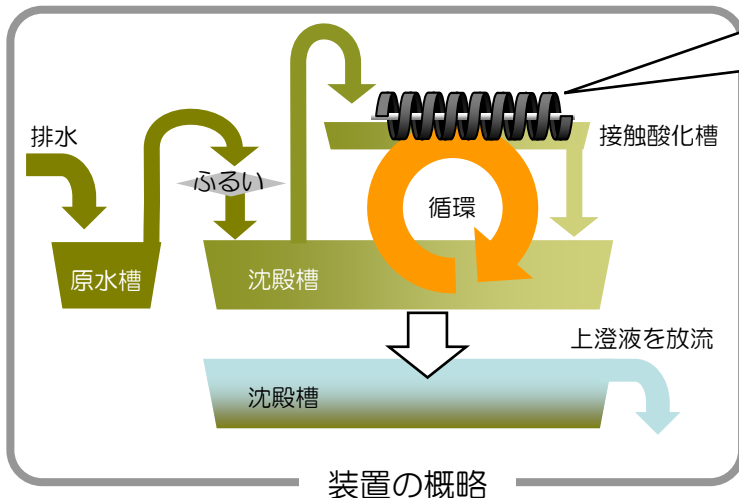
環境にやさしい酪農に貢献する 「スクリー型浄化処理装置」



独自に考案した
スクリー型接触材



接触材に付着・増殖する活性汚泥
(この汚泥が排水を浄化します)



酪農経営では、搾乳施設や器具を洗浄する際に多量の排水が発生します。この排水を適切に浄化処理する省力・低コストな「スクリー型浄化処理装置」を開発しました。

このシステムでは、独自に考案したスクリー型接触材に付着・増殖させた活性汚泥により排水を浄化します。過剰な

活性汚泥は接触材から脱落し、スクリーによって沈殿槽に押し出されるため、詰まることはなく、維持が簡単です。60頭規模に対応した装置では、ランニングコストを従来の一般的な処理方式（ブロワーによる曝気処理）の半分以下に抑えることができます。

(畜産研究部)